

## 癌化学療法輸液約束処方 胃21

癌種 胃癌 進行・再発  
 レジメン名 胃21 SOX (血管痛対策用)

薬品名 (商品名)	一般名	略号	標準投与量	投与方法	投与経路	投与日	1コースの期間
ティ・エス・ワン	ギメラシル・オテラシル・テガフル	TS-1	80 mg/m <sup>2</sup>	分2 朝・夕食後	PO	DAY 1(夕)~15(朝) または DAY1(朝)~14(夕)	21日間
エルプラット	オキサリプラチン	L-OHP	130 mg/m <sup>2</sup>	120分	末梢	DAY 1	

※実施決定後より内服開始

### DAY 1

#### 【末梢】

- ① 5% TZ 50ml + デキサート 0.5V / 5分
- ② 5% TZ 50ml + アロキシ 1V / 5分
- ③ 5% TZ 250 ml + エルプラット mg + デキサート 0.5V / 120分
- ④ 5% TZ 50ml / 15分

#### \* 注意事項

- ① TS-1はDAY 1の夕食後より内服開始する。

#### 【備考】

- ①海外でのREAL-2(L-OHP:130mg/m<sup>2</sup>)試験において、CDDPに対するL-OHPの非劣性が証明された。
- ②国内G-SOX試験では、SP療法に対するSOX(L-OHP:100mg/m<sup>2</sup>)療法の非劣性は検証されなかったため、L-OHPの投与量は130mg/m<sup>2</sup>が標準投与量となった。
- ③投薬基準や減量基準は、大腸癌SOFT試験を参照すること。
- ④血管痛対策のため、オキサリプラチンにデキサメタゾンを混注したレジメン

#### 【投与開始基準】

- ①好中球: 1500/mm<sup>3</sup>以上
- ②血小板: 7.5万/mm<sup>3</sup>以上
- ③38°C以上の発熱を認めない
- ④感覚性神経障害: G2以下
- ⑤非血液毒性: G1以下

#### 【減量基準】

- ①好中球: 500/mm<sup>3</sup>未満
- ②血小板: 7.5万/mm<sup>3</sup>未満
- ③発熱性好中球減少症: G3 以上

#### 【TS-1の休薬基準】

- |         |            |
|---------|------------|
| 好中球     | 1000未満     |
| 血小板数    | 7.5万未満     |
| 血清Cre   | 1.5mg/dL以上 |
| 感染      | 38°C以上の発熱  |
| 下痢      | Grade 2以上  |
| 粘膜炎/口内炎 | Grade 2以上  |

H29.6.16作成  
R5.9.11改訂